

**オムロン株式会社 2022年度1Q決算
投資家様向けウェブ・電話説明会 質疑応答（サマリー）**

（2022年7月26日）

<全社業績、経営・戦略>

Q：上海ロックダウンの売上影響はどれくらいか？

A：160億ぐらいは影響を受けている。

Q：在庫が増加している理由は？

A：上海工場での生産停止の影響を受けて部品在庫が増加したこと、
調達が難しい部品を先んじて確保していたため、
期末にかけて適切にコントロールし、適正化していく。

Q：製品供給の変化対応力については理解できたが、需要の変化に対する対応力は十分か？

A：現時点では受注も高く注残も多いが、需要の動向は注視している。
在庫や生産量を通じて、需要の変化の兆候を捉え、タイムリーに対応していく。

<制御機器事業 関連>

Q：受注の傾向について、前四半期からどのように推移していくのか？

A：FY22の1Qは、前四半期との比較では右肩上がりで推移している。
一般的には、半導体などに陰りがあると言われていたが、
当社がアドレスする領域では強い状況が続いており、今後もその傾向が続くと見ている。

Q：欧米の景気減速懸念が高まっているが、顧客の投資が減少するリスクはどのように見ているのか？

A：注力している5業界では今後も高い需要が続くと見ている。
欧米の個人消費を中心とした構造変化はあるものの、設備投資需要は底堅い。